

全国消防イメージキャラクター「消<sup>しょう</sup>太<sup>た</sup>」を活用した熱中症予防啓発の実施

本日6月9日(火)から、全国消防イメージキャラクター「消<sup>しょう</sup>太<sup>た</sup>」を活用した熱中症予防啓発をテーマとするポスターを、消防庁ホームページにて公開するとともに、全国の消防本部へ配付しさらなる熱中症予防啓発の強化に取り組むよう呼びかけます。

○ 昨年の熱中症による救急搬送の状況と今年の気象予報

令和7年は、5月から9月までにおける全国の熱中症による救急搬送人員は100,510人となり、調査を開始した平成20年以降で最多となりました。特に昨年6月は、多くの地方で最も早い梅雨明けとなり、17,229人が熱中症により救急搬送されました。

令和8年は、気象庁が発表した6月から8月までの3か月予報によると、平均気温は全国的に平年より高く、月毎の傾向を見ても、全国で平年より高く、暑さの厳しい夏となる見通しです。

これからの季節は、35℃以上の猛暑日や40℃以上の酷暑日となり、湿度も上がって熱中症の危険性が高まります。意識的な水分・塩分補給や、屋外では日陰でのこまめな休憩、屋内でもエアコンを適切に使用するなど、万全な熱中症対策が必要です。

○ 消防庁の熱中症予防啓発に関する取組

消防庁では、熱中症予防啓発用の各種コンテンツを消防庁ホームページの熱中症情報サイトに掲載しているほか、消防庁Xによる情報提供や注意喚起など、熱中症予防啓発を推進しています。今回、熱中症から身を守るためのポスターを作成しました。作成したポスターは、各都道府県を通じて消防本部へ配付し、熱中症予防啓発のために活用していただく予定です。

消防庁HP熱中症予防啓発URL

<https://www.fdma.go.jp/disaster/heatstroke/post3.html#heatstroke04>

【ポスター】



【問い合わせ先】消防庁 救急企画室 救急連携係

担当：辻課長補佐、松田係長、出口事務官

TEL：03-5253-7529（直通）

E-Mail：kyukyukikaku-kyukyurenkei\_atmark\_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。